

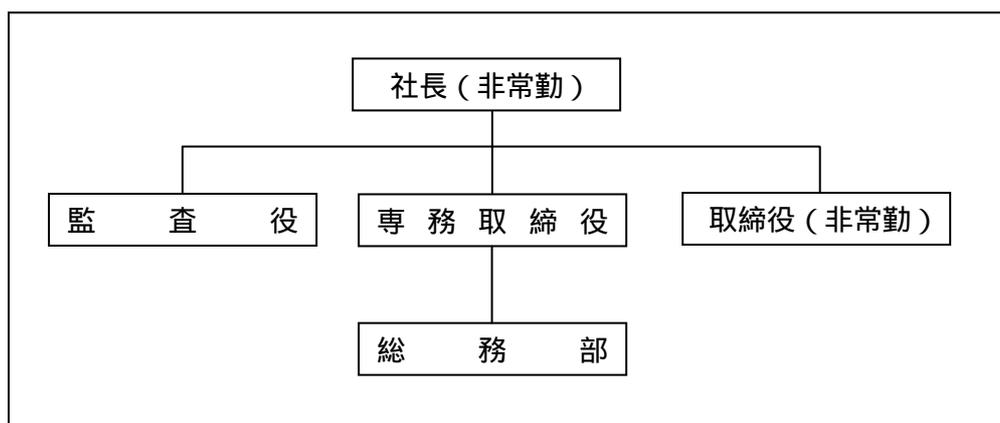
株式会社 北九州テクノセンター

頭脳立地法により北九州市を中心とした3市7町の「産業の頭脳部分」の集積促進を支援する機関として設立された第3セクターです。平成14年4月1日に公益事業部門を財団法人北九州産業学術推進機構に営業譲渡し、現在は研究開発や研修などを行う施設の管理業務を担当し、財団法人が行う公益的事業の推進をサポートしています。

〔設 立〕 平成2年4月20日
〔所 在 地〕 北九州市戸畑区中原新町2番1号
Tel 093 - 873 - 1488
〔目 的〕 産学官の交流拠点として技術の高度化や研究開発支援による地域産業の振興を目的としている。
〔事 業〕 (1)収益的事業である「テナント等施設の賃貸」事業
(2)財団法人北九州産業学術推進機構が行う公益的事業の推進を支援
〔資 本 金〕 2,229,600千円
<うち本市出資額 610,000千円(27.4%)>
〔決 算 期〕 毎年3月31日
〔主 務 官 庁〕 経済産業省
〔本 市 所 管〕 産業学術振興局地域産業部地域産業課 (Tel 093 - 582 - 2888)

1 法人の組織

(1) 機構図



(2) 役職員数

	人数				平均年齢
		うち本市出向者	うち本市退職者	うちその他	
役員	10人	1人	1人	8人	58歳
職員	2人	0人	0人	2人	52歳

(3) 役員名

〔代表取締役社長〕 三木 昌義

〔代表取締役専務〕 佐藤 勤

〔取締役〕 佐藤 恵和、長原 徳美、武井 紘一、佐竹 信也、石井 俊弘

〔監事〕 山口 保夫、鈴木 元、都留 義信

2 主な事業業績（平成17年度）

(1) 収益的事業

テナント等施設の賃貸事業

(2) 公益的事業の支援

起業支援用研究開発室の運営や中小企業支援センターの運営等の(財)北九州産業学術推進機構が行う公的事業の推進を支援

3 市の関与の状況

(単位：千円)

区 分	平成16年度	平成17年度
出資金の状況	610,000	610,000
補助金	0	0
委託料	0	0
貸付金残高	0	0

4 資産・収支の状況（平成 17 年度決算）

(1) 貸借対照表

平成 18 年 3 月 31 日現在（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	173,005	流 動 負 債	121,712
現金及び預金	163,979	短期借入金	94,000
未収入金	6,650	未払金	21,971
前払費用	1,583	未払法人税等	2,883
繰延税金資産	792	未払消費税等	1,362
		預り金	522
		前受金	817
固 定 資 産	1,822,742		
(有形固定資産)	(1,523,091)		
建 物	1,479,512	固 定 負 債	94,387
構 築 物	33,105	長期借入金	69,000
車 両 運 搬 具	676	預り敷金	25,387
工具・器具・備品	9,795		
(無形固定資産)	(811)	負 債 合 計	216,100
電話加入権	568		
給水権利金	156	資 本 の 部	
ソフトウェア	87	資 本 金	2,229,600
(投資その他の資産)	(298,840)	利 益 剰 余 金	435,708
長期性預金	100,000	当期末処理損失	435,708
投資有価証券	198,285	株式等評価差額金	1,014
繰延税金資金	554	自 己 株 式	13,229
長期未収入金	6,556		
貸倒引当金	6,556	資 本 合 計	1,779,647
資 産 合 計	1,995,747	負 債 及 び 資 本 合 計	1,995,747

(2) 損益計算書

自 平成 17 年 4 月 1 日

至 平成 18 年 3 月 31 日 (単位：千円)

科 目		金 額	
経常 損 益 の 部	営業 損 益 の 部	営業収益	
		事業収入	189,759
		営業費用	
		事業費	154,955
	販売費及び一般管理費	30,985	185,941
	営業利益		3,818
営業 外 損 益 の 部	営業 外 損 益 の 部	営業外収益	
		受取利息	1,567
		雑収入	3,071
	経常利益		8,458
特別 損 益 の 部	特別 損 失	固定資産除却損	66
税引前当期純利益			8,392
法人税、住民税及び事業税			3,777
法人税等調整額			1,013
当期純利益			3,600
前期繰越損失			439,309
当期未処理損失			435,708